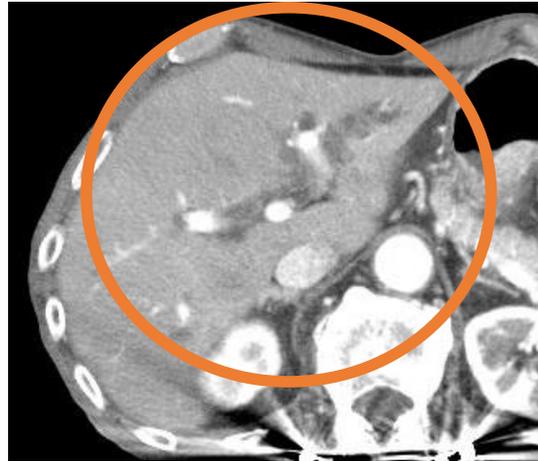


## “2024 年度 第 2 回臨床病理検討会”

9 月 10 日 胆膵疾患センターで定期的に行っている病理検討会が開催されました。

- ・胆管周囲嚢胞（Hepatic peribiliary cyst）の 1 例

について消化器・一般外科井田圭亮先生、有福厚孝先生が発表しました。



臨床で遭遇する機会の少ない貴重な症例について、病理診断科の大池先生、野呂瀬先生の詳しい病理コメントを頂き、さらに理解を深めることができました。

同カンファレンスは消化器内科・外科、放射線科などの臨床医たちと病理診断医とで、意見交換がアットホームな雰囲気で行うことができます。異なる専門分野からの視点を取り入れることで、より深い洞察が得られる機会となっています。次回開催は 12 月を予定しています。